

ORA TOWN

Public Relations

8

AUGUST
2013

わたしの育てた
トウモロコシ♡

Closeup
クローズアップ 郷土の偉人を再発見

岡部蒼風 [おかべ そうふう]

特集

祈り語り継ぐ尊いもの

戦争を知らない世代ができること

7月6日、「わくわく農業体験」
が行われました。子どもたちは、
自分たちの育てたトウモロコシ
を、楽しそうに収穫していまし
た。(関連記事は19ページ掲載)

祭りという日の再会に ありがとう—。

わたしたちの定番。おうら祭り。



第23回 おうら祭り
ORA Festival 2013

日時 **8月18日** 小雨決行
午前10時～午後8時45分

会場 シンボルタワー周辺

- 主催 おうら祭り実行委員会
- 問合せ 役場産業振興課 ☎47-5026
町商工会 ☎88-0082

毎年、おうら祭り実行委員会では、
町民参加型の祭りにこだわっています。
「記録より記憶に残る祭り」を目指しているからです。
故郷のなつかしい記憶に残る夏祭り。
ご家族でも、友達でも、そして恋人でも…
その一ページを刻みに足を運んでください。
今年の夏、ラストを飾る思い出をぜひ「おうら祭り」で。

見上げる夜空に大輪の花火…
心に残る思い出を、おうら祭りの夜で

打ち上げ花火 華々しく6,600発

時間 午後8時～8時45分

※荒天の場合は、花火のみ8月19日
午後7時～7時45分に変更して打ち上げます。

※詳しい内容は、8月中に全戸配布される
「おうら祭りプログラム」をご覧ください。

▼郷土の偉人を再発見

岡部蒼風

「おかべそうふう」

Closeup
クローズアップ

見る者を圧倒する筆力と
奥深い理法に裏打ちされた技術
芸術としての「書」を追及し続けた書家



「翔る(かける)」
(1958年作) 1950年代は、蒼風が前衛書運動に身を投じていた時代。その作風を表すひとつに、「翔る(かける)」があります



(生没) 明治43年～平成13年
邑楽町藤川生まれ。戦後、前衛書運動の旗手の一人として活躍。著書の「書論ノート」煥乎堂(1991)には、書における自身の理論が集約されています。

岡部蒼風顕彰事業の一環で、町教育委員会よりこの秋、「岡部蒼風作品集」が発刊されます。これは、岡部蒼風作品委員会が蒼風作品を町へ寄贈したことを記念して行われるもの。寄贈65点を含む町保有の蒼風作品の総目録となります。日本を代表する書家の一人で書道界の一時代を築いた偉人、岡部蒼風の作品を今、身近に感じることができるようです。

書一筋の人生を生きて

岡部蒼風は明治43年高島村藤川に父丈吉と、母てふの子として誕生。本名は幸十郎といいます。群馬師範学校で半田神来に師事した後、昭和9年半田神来の薦めにより、比田井天来に師事しました。蒼風26歳のとき、「書道芸術社」同人となり、上田桑鳩らとともに書の新しい芸術運動を進めました。37歳のとき、中野村立中野中

学校の初代校長に就任。その後、校長職を辞して昭和26年41歳のとき、上野松坂屋揮毫方に籍を置きます。

岡部蒼風は昭和27年、書の革新運動を進めるため池田水城らと「草人社」を結成。前衛書運動の旗手の一人として、新たな一歩を踏み出すこととなります。

昭和36年、蒼風51歳のとき草人社を離脱。既成書壇との決別を宣言し、新人の研修機関「グループ

蒼狼」を設立します。昭和41年、「グループ蒼狼」を「蒼狼社」として改組、会長となり、数々の書作展を開催します。

昭和59年、書・陶芸・絵画・彫刻・版画・七宝などの作家と「沙鷄会」を設立。会は各作家の交流の場となります。同時に新人作家の育成も目指していきました。

その後も精力的に書展や個展を開催しますが、平成13年に肺炎のため死去。享年91。

書家としての岡部蒼風

書家の加納石人氏は、「書」岡部蒼風の軌跡」で次のような言葉を

を残しています。「作家にとって、その作品ほど雄弁に自己を語る術が他にあるうか。彼の百の理論も、一つの作品に集約されていると言っても過言ではあるまい。作家は常に、すべてをその作品に賭ける。それ以外の何もかもを評価する対象とはなり得ないからである。(中略)今日の書家で、その作品とすぐれた理論に隔たりの感じられない人は稀である。その数少ない一人として、第一に岡部蒼風が挙げられる」。

『書』岡部蒼風の軌跡・岡部蒼風作品集刊行委員会(編)煥乎堂(2002)より。



「強大な筆力をもった線であるということは、実は筆者が強大な生命力をもっているということ、つまりいろいろな生活上の問題と真つ向からとりくみ、あらゆる困難を克服して、人間的真實を求めたたかに生き抜く生命力をバックにしていることである。書とは、このような筆力を基盤として、さまざまな個性・情動—筆意が実現されたものであり、そこに芸術性を成立させるものである」(岡部蒼風「書論ノート」より)

町教育委員会では、岡部蒼風記念式典・講演会と作品展を開催します。入場は無料ですので、この機会に芸術としての「書」を、鑑賞してみませんか。

岡部蒼風記念式典・講演会

「岡部蒼風、その人と作品を語る」

日時 9月21日 午後1時30分～

会場 町立図書館

講師 遠房一器氏(書家)

申込方法 電話で申し込む ※申込締切は9月10日

申込・問合せ先 生涯学習課 47-5043

岡部蒼風作品展

日時 9月21日～29日

会場 町立図書館ほか ※図書館の開館時間
午前9時～午後6時に限る。

●書家の遠房一器氏によるギャラリートーク(作品解説)

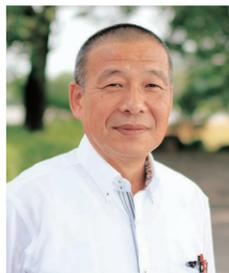
日時 9月22日 事前申込不要

【午前の部】午前10時30分～ 【午後の部】午後2時～

会場 町立図書館ほか 集合場所 町立図書館玄関前



「山鳴谷應」(2000年作) 蒼風最晩年の作品といわれている
※「山鳴き、谷応える」



第一回平和展を企画した
石原照盛さん

当時、県内では平和展に取り組む自治体職員労働組合がいくつかありました。主催する人たちの交流を通して、自分自身も平和について考える機会が必要だと感じるようになったのです。
そこで邑楽町でも反核平和を訴えるイベントができないものかと考え、青年婦人部の人々に企画を投げかけたところ、ぜひやろうということから準備が開始されました。準備に時間がかかり、苦労したのを今でも覚えています。第一回目は、原爆について考える企画。広島・長崎・東京大空襲関連のパネル展示を行い、原爆瓦も借りてきて展示しました。
私たちの親の世代、つまり戦争を経験した語り部たちは、いつしかいなくなっていくと思います。戦争を知らない子どもたちに、戦争とは何かと問われたとき、語り継がれていなければ、きつと私たちは答えることはできないでしょう。戦争の悲惨さを知ってもらい、平和の尊さを実感してもらうためにも、繰り返し訴えていく必要があるのです。
ですから、若者たちの手でこの平和展が30年も続いていることに、大きな意味があると思います。戦争の悲劇や、人の死はテレビゲームのように決してリセットできません。起こってからでは遅いのです。
この平和展が、次の後輩たちへと引き継がれていくことを願います。

今ある平和は、多くの人の犠牲のもとに築かれたことを、忘れてはいけません

インタビュー「語り継がれることに意味がある」
第一回目の平和展を企画した石原照盛さんにお話を伺いました。

→第三回平和展では、実物大トマホーク巡航ミサイルの模型や、日本国憲法9条の大幅看板を手作りで作成しました



町内の読み聞かせボランティアグループによる、読み聞かせも行われています。皆さんの協力は、毎年大きな力になっています



毎年、戦争にまつわるパネルなどを展示。立ち止まって見てもらえるよう工夫しています。「親子で一緒に見てもらい、戦争のことについて語り合うきっかけづくりにしてほしい」と実行委員の一人は話します



「ちいちゃんのかげおくり」の大型絵本を手作りして展示。戦争の悲劇を、子どもたちに伝えていきたいと企画しました



戦地からの手紙

昨年は戦争体験者の皆さんの講演会も行われました。そのおひとりの森戸貢さん(坪谷・22区)には「戦地からの手紙」と題して、24歳の若さで東部ニューギニア戦線で戦死された叔父さんからの手紙にまつわるお話をさせていただきました。大切な歴史の証言のひとつです



戦時中にも食べられていたという「すいとん」を再現、無料配布しました。試食したお年寄りは、「材料自体がよくなっているので、当時私が食べたものより、だいぶおいしいです」と話していました



毎年恒例の風船飛ばしでは、子どもたちの多くの笑顔に出会えます



←毎年、平和のメッセージの付いた色とりどりの風船を、来場者と一緒に飛ばします



↑黙とうをささげる若者たち。平和展実行委員会の若者たちが、企画から運営まで行う邑楽町平和展。準備に約3か月を費やし開催に臨みます

祈り語り継ぐ 尊いもの

戦争を知らない世代ができること

太平洋戦争が終結して68年。平和な時間が流れる日本。今どき「平和とは何か」問いかける人は、いないかもしれない。しかし、ここ邑楽町では毎年、反戦や平和への想いを発信していく、「邑楽町平和展」というイベントが30年もの長きにわたり、若者たちの手により開催されています。始められたきっかけとは何だったのか。平和の尊さを訴え続ける意義とは。後輩たちへと受け継がれたものとは…。

戦争を知らない子どもたちだから…
昭和20年8月15日の夏、ラジオから終戦を告げる天皇陛下の玉音放送が響きわたった。終戦から68年。今に生きる大多数の人は戦争を知らない世代。日本がアメリカを始めとした連合国と戦争をしていたことも、歴史の教科書で知るだけという人もいるかもしれません。そんな戦争を知らない世代の若者たちが、邑楽町平和展というイベントを毎年開催している

後輩たちへと続くバトンリレー
平和展では、戦争についてのパネル展示を行い、町内の読み聞かせボランティアの皆さんも町職員労働組合の青年婦人部(31歳以下)でつくる邑楽町平和実行委員会の皆さんです。風化させてはならない過去の事実、知っておかなければならない戦争の悲劇を次の世代へと語り継ぐために、毎年創意工夫を凝らした平和展を行っているのです。

聞かせボランティアの皆さんも参加して、子どもたちに戦争の悲劇を伝える読み聞かせなども行っています。戦時中の食事も再現され、当時の食生活の貧しさも来場者に訴えています。昨年は、町内在住の戦争体験者の皆さんの講演も行われ、地域から平和への想いを発信していく試みも行われました。
昭和57年に第一回目が開催され、今年で30年。節目を迎えるこの取り組みは、若者たちが次の後輩たちへと語り継ぐ、いわばバトンリレーといえます。



町の防災訓練では、県の防災ヘリコプター「はるな」による高層建物救出救助訓練も行われます

町の防災訓練
 ▼期日 9月1日(日)
 ▼時間 午前7時30分～11時
 ▼会場 青少年広場(町民体育館南)
 ▼訓練内容 避難訓練・高層建物救出救助訓練・水災防ぎよ活動訓練・建物火災消火訓練など
 ▼問合せ 役場総務課 47-5002

防災行政無線の試験放送
 災害時に国から全国瞬時警報システム(J-ALERT)で送信される緊急情報の伝達試験のため、町では防災行政無線による試験放送を行います。なお、本町以外の地域でも全国的に試験が行われます。

「特別警報」の運用を開始
 気象庁では、今までの「警報」レベルをはるかに超える、より重大な災害の危険性が高まっている場合、新たに「特別警報」を発表します。
 ▼運用開始 8月30日(金)
 ※地震は、震度6弱以上の緊急地震速報を特別警報に位置づける予定です。
 ▼気象庁ホームページ
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keho/index.html>
 ▼問合せ 気象庁前橋地方気象台
 027-1231-1404

●選挙区の得票数

候補者名	得票数
山本 一太 (自由民主党)	8,773
加賀谷 富士子 (民主党)	1,973
店橋 世津子 (日本共産党)	1,083
安永 陽 (幸福実現党)	283

●比例代表の得票数(政党のみ)

政党等の名称	得票数
自由民主党	4,180
日本維新の会	1,021
民主党	1,015
みんなの党	1,007
公明党	796
日本共産党	653
社会民主党	181
生活の党	144
みどりの風	49,318
幸福実現党	36
緑の党グリーンズジャパン	32
新党大地	24

7月21日、第23回参議院議員通常選挙が行われました。邑楽町の投票率は56.39%で、前回(平成22年)の選挙よりも4.46%減少しました。
 なお、選挙区と比例代表の邑楽町では、選挙区の得票数は左表の通りです。掲載は得票順(敬称略)です。
 ▼問合せ 町選挙管理委員会(役場総務課内) 47-5002
 ※小数点以下は按分。

選挙
邑楽町の投票率は56.39%、前回より4.46%減少
参議院議員選挙の結果(邑楽町の得票数)

防災
防災訓練や防災行政無線の試験放送を行います
万が一の災害に備えるために

J-ALERT(ジェアラート)
 国が地震や津波、武力攻撃などの緊急情報を、人工衛星などを利用して市区町村へ瞬時に伝えるシステム



防災行政無線

募集
お店の自慢の味をPRしませんか?
¥500グルメグランプリの参加店募集

町商工会では、「¥500グルメグランプリ」を開催します。グランプリに選ばれたメニューはお店のレギュラーメニューになり、投票していただいたお客様には、抽選で豪華賞品が当たります。
 ▼開催期間 10月1日(火)～11月30日(土)
 ▼参加費 非商工会員 2,000円
 ▼申し込み 1万円
 ▼申込締切 8月20日(火)
 ▼申込・問合せ 町商工会 88-0082



味覚の新発見!!
 ワン・コイン・グルメ
 各店自慢の500円メニュー1品につき、1枚のシールを配布、お客様にはシールを3枚集めて「もう一度食べたいメニュー」に投票していただきます



邑楽町平和展実行委員会 委員長 吉田一成さん

今年、町内在住の戦争を体験された皆さんの講演会も行い、大切な歴史の証言を聞くことができました。2011年の東日本大震災を受け、広く平和を願う意味から「復興支援とまちの防災」をテーマに平和展を開催したこともあり、今年も復興支援の一環で、福島県の特産品を販売する予定です。
 年に一度の機会です。特に未来を担う子どもたちに、多数来場してほしいですね。解説などが難しい点もあると思いますが、親子一緒に来場していただき、戦争について語り合うきっかけづくりしてほしいです。買い物帰りでもよいので、ぜひ親子で平和展にご来場ください。
 今後も、戦争を知らない世代が、語り継いでいかなければならない大切なことはあると考えます。なぜな

今年、町内在住の戦争を体験された皆さんの講演会も行い、大切な歴史の証言を聞くことができました。2011年の東日本大震災を受け、広く平和を願う意味から「復興支援とまちの防災」をテーマに平和展を開催したこともあり、今年も復興支援の一環で、福島県の特産品を販売する予定です。
 年に一度の機会です。特に未来を担う子どもたちに、多数来場してほしいですね。解説などが難しい点もあると思いますが、親子一緒に来場していただき、戦争について語り合うきっかけづくりしてほしいです。買い物帰りでもよいので、ぜひ親子で平和展にご来場ください。
 今後も、戦争を知らない世代が、語り継いでいかなければならない大切なことはあると考えます。なぜな



平和展実行委員 若旅佐矢子さん

平和への願いを込めて、千羽鶴も折ります。来場した皆さんにも千羽鶴を折っていただくために、ブースも設けられています

第30回 邑楽町平和展
 平和の為に活動する人々～今できること～

今年、30年の節目の年。過去の平和展を振り返る企画も予定されています。皆さんも、この機会に平和について考えてみませんか。

期日 9月7日(日) 午前10時～午後3時
 会場 町立図書館
 ※パネル展示などは、8月31日から。図書館開館日の午前9時～午後6時。

内容 パネル展示(平和の為に活動する人々)や「すいとん」など戦時食の無料配布、アニメ上映会、朗読劇、戦争体験者の講演会、風船飛ばし、読み聞かせ、模擬店など
 ※復興支援の一環で、今年も福島県の特産品を販売する予定です。

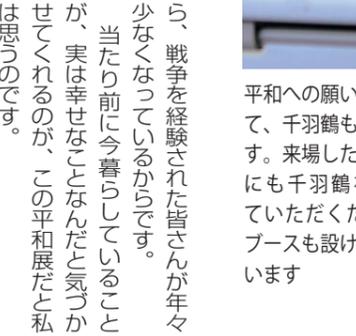
問合せ 邑楽町平和展実行委員会(事務局) 役場企画課(唐澤) 47-5008

打ち合わせ会議を重ねる、実行委員のメンバー(写真はチャリティー部門の様子)

石原さんは、「平和について繰り返し訴えていくことに意味がある」と言います。吉田さんは次のように話します。「平和について考えてもらえるきっかけづくりのため、仲間と一緒に議論し、平和展をつくりあげることが未来につながる」と。

今回の取材を通して見えてきたもの、それは平和展を後輩たちへとバトンリレーしていくこと自体が、戦争の悲劇を語り継いでいくことにもつながるということでした。戦争の惨禍を二度と起こさないよう、次の世代に語り継ぐ平和への尊い礎のひとつなのではないでしょうか。

大空に願いを込めて



打ち合わせ会議を重ねる、実行委員のメンバー(写真はチャリティー部門の様子)

戦争を知らない世代の若者たちが、平和の尊さを訴え続けて今年で30年という節目の年を迎える平和展。今回、第一回目の平和展を企画した石原さん、そして今年の実行委員長である吉田さんに、お話を伺うことができました。

次の世代に語り継ぐ平和への礎のひとつにつながる取り組み
【取材を終えて】

石原さんは、「平和について繰り返し訴えていくことに意味がある」と言います。吉田さんは次のように話します。「平和について考えてもらえるきっかけづくりのため、仲間と一緒に議論し、平和展をつくりあげることが未来につながる」と。

今回の取材を通して見えてきたもの、それは平和展を後輩たちへとバトンリレーしていくこと自体が、戦争の悲劇を語り継いでいくことにもつながるということでした。戦争の惨禍を二度と起こさないよう、次の世代に語り継ぐ平和への尊い礎のひとつなのではないでしょうか。

健康・福祉

館林厚生病院の健康講座

- ▼期日 8月28日(※)
- ▼時間 午後4時
- ▼会場 館林厚生病院(仮設外来棟)
- ▼講師 岩崎茂先生(館林厚生病院・副院長)
- ▼テーマ 大腸がんになったらどうする?(当院での治療法と成績)
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 直接会場に来場する
- ▼問合せ先 館林厚生病院 72-13140

通院のための交通費を支給

- ▼内容 人工透析療法などの医療を受けるため、医療機関への通院に要した交通費の一部を補助する
- ▼対象 申請者の平成25年度分町民税額が非課税の人で、次の①か②に該当する人
 - ①じん臓機能障害の身体障害者手帳を持ち、医療機関に通院して人工透析療法を受けている
 - ②小腸機能障害の身体障害者手帳を持ち、医療機関に通院して中心静脈栄養法を受けている
- ▼支給額(通院距離により変わります) 月額2,600円/5,200円
- ▼申請方法 所定の申請用紙に必要事項を書いて申請する



通院で公共交通機関を利用した人も忘れずに

特定の病気に人に見舞金支給

- ▼対象(①〜④いずれかに該当する人)
 - ①特定疾患医療の給付を受けている
 - ②小児慢性疾患医療の給付を受けている
 - ③慢性じん炎(じん機能不全)で人工透析療法を受けている
 - ④進行性筋ジストロフィーなどの難病患者として治療を受けている
- ▼支給額(月額) 3,000円
- ▼申請方法 所定の申請用紙に必要事項を書いて申請する
- ※申請用紙は役場福祉課にあります。
- ▼申請に必要なもの
 - 特定疾患医療受給者証、障害者手帳、口座番号が分かるもの、印鑑
- ▼申請・問合せ先 役場福祉課 47-5024

定例相談

- 法律相談(要予約・定員10人)
 - 8月10日(土)・中村弁護士
 - 9月21日(土)・中村弁護士
 - 午後1時30分〜4時・邑楽町役場 役場住民課 47-5017
- 人権・行政相談(電話予約も可)
 - 8月8日(木)・9月12日(木)
 - 午後1時30分〜4時・邑楽町公民館 岩崎・堀越・関根・細谷相談員 役場住民課 47-5017
- 心配ごと相談
 - 8月20日(火)・9月20日(金)
 - 午後1時〜3時30分
 - 社会福祉協議会相談室 社会福祉協議会 88-2408
- 心配ごと電話相談(専用電話)
 - 月〜金曜日(祝日除く)
 - 午前9時〜午後4時
 - 社会福祉協議会 88-7620
- 青年相談
 - 8月17日(土)・9月7日(土)
 - 午後6時〜8時
 - ヤングプラザ 89-1501
- 交通事故電話相談
 - 月〜金曜日(祝日除く)
 - 午前9時〜午後4時
 - 県交通事故相談所 027-243-2511
- 年金相談
 - 9月19日(木)・午前9時30分〜午後3時
 - 館林市役所 72-4111
- 子育てところの相談(要予約)
 - 8月21日(水)・9月4日(水)・午前9時〜正午
 - ※臨床心理士、保健師が相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。
 - 館林保健福祉事務所 72-3230
- 精神保健福祉相談(要予約)
 - 8月21日(水)・9月4日(水)・午後3時〜5時
 - ※相談には精神科医が応じます。
 - 館林保健福祉事務所 72-3230
- エイズ相談【HIV抗体検査】(要予約)
 - 相談・検査日は毎週火曜日(祝日除く)
 - 午前9時〜10時
 - ※対象は、感染の機会があったと思われる時期から3か月経過している人です。
 - ※費用は無料です。
 - 館林保健福祉事務所 72-3230

年金・税金

- 国民年金保険料の前納制度
 - 前納制度を利用して、6か月分の保険料を口座振替で前納すると、030円。現金納付で前納すると730円が、それぞれ割引になります。
 - 口座振替で前納▽8月30日(金)までに金融機関、または年金事務所へ申し込む
 - 現金で前納▽国民年金保険料納付案内書に付いている下期の納付書(平成25年10月分/平成26年3月分)を使用し
- ▼納期限
 - 町県民税(2期) 9月2日(月)
 - 国民健康保険税(2期) 9月2日(月)
 - 介護保険料(2期) 9月2日(月)
 - 後期高齢者医療保険料(2期) 9月2日(月)
- ▼今月の納税
 - ▼納期限
 - 町県民税(2期) 9月2日(月)
 - 国民健康保険税(2期) 9月2日(月)
 - 介護保険料(2期) 9月2日(月)
 - 後期高齢者医療保険料(2期) 9月2日(月)

相談

こころの健康相談

- ▼期日 9月11日(※)
 - ▼時間 午後3時30分〜5時
 - ▼会場 保健センター
 - ▼相談医 精神科医師
 - ▼定員 4人(先着順)
- 家庭・職場などでの悩み、家族の引きこもりや不登校などの相談を受け付けます



募集

- ▼費用 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む(要予約)
- ▼申込・問合せ先 保健センター 88-15533
- ▼募集職種・募集人数
 - 経営指導員研修生・若干名
- ▼応募資格 昭和60年4月2日以降生まれで、高校・短大・大学を卒業し試験要領の条件に該当する人
- ※大学卒業見込者も受験可能です。

商工会職員の採用資格試験

- ▼募集職種・募集人数
 - 経営指導員研修生・若干名
- ▼応募資格 昭和60年4月2日以降生まれで、高校・短大・大学を卒業し試験要領の条件に該当する人
- ※大学卒業見込者も受験可能です。

館林厚生病院の職員募集

- ▼募集職種・人数 事務員・若干名
- ▼応募資格 日本国籍を持ち、昭和58年4月2日以降に生まれた人で、4年制大学(大学院含む)の卒業生または卒業見込者
- ▼提出書類 履歴書、卒業(見込)証明書、成績証明書、返信用封筒、免許・資格所持者はその写しなど
- ※履歴書は、館林厚生病院総務課またはホームページから入手できます。
- ▼ホームページ <http://www.tatebayashikosehyoin.jp/>
- ▼試験日 9月22日(※)
- ▼試験内容 教養試験・職場適応検査
- ▼申込方法 館林厚生病院総務課に直接持参、または郵送で申し込む
- ▼申込締切 8月23日(※)(必着)
- ▼申込・問合せ先 館林厚生病院総務課(〒374-8533 館林市成島町262-1) 72-13140

趣味・教養

緑化講座

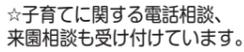
- ▼期日 9月12日(※)
- ▼時間 午前10時〜正午
- ▼会場 県緑化センター
- ▼テーマ 家庭の庭で楽しむフラワーガーデンの魅力
- ▼講師 天田玉江先生(英国王立園芸協会会員)
- ▼定員 60人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 8月26日(月)午前8時30分
- ▼申込・問合せ先 県緑化センター 88-17188

下水道の資格認定共通試験

- 群馬県下水道協会では、「下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験」を行います。
- ▼期日 10月20日(※)
- ▼時間 午前9時〜正午
- ▼会場 高崎経済大学(高崎市上並榎町)
- ▼受験料 8,500円
- ※問題集代を含みます。
- ▼申込書配布期間 8月30日(金)まで
- ※申込書は役場水道課にあります。
- ▼申込締切 8月30日(金)
- ▼問合せ先 役場水道課 47-5037

ふれあい保育

9月の予定【午前10時〜正午】	3日(火)	開放日
※予定が変更になることがあります。	4日(水)・5日(木)	★ふれあい遊び・粘土遊び
	6日(金)・10日(火)	開放日
	11日(水)・12日(木)	★誕生会・万国旗作り
	13日(金)・17日(火)	開放日
	18日(水)・19日(木)	★うんどう会の練習
	20日(金)・24日(火)	開放日
	25日(水)・26日(木)	★ミニうんどう会
	27日(金)	開放日



☆子育てに関する電話相談、来園相談も受け付けています。

- 【火・金曜日】0歳〜就学前の子どもと保護者 【水曜日】2歳以上の子どもと保護者
- 【木曜日】0歳〜1歳の子どもと保護者
- ▶問合せ先 子育て支援センター(中央保育園内) 88-0230

子育て支援室

風の子保育園の子育て支援室に遊びに来ませんか。楽しい遊びと仲間たちに出会えますよ。

- ▶活動日・対象
 - 月曜日 自由開放日(年齢を問わず自由にご利用できます)
 - 火曜日 1歳児(平成23年4月2日〜平成24年4月1日)
 - 水曜日 0歳児(平成24年4月2日〜後期)
 - 木曜日 0歳児(生後3か月〜前期)・妊婦さん
 - 金曜日 2歳児(平成22年4月2日〜平成23年4月1日)
- ▶時間・内容
 - 午前9時30分〜11時30分・親子活動など
 - 午前11時30分〜午後0時30分・ランチ(自由参加)
 - 午後0時30分〜2時30分・子育て相談
- ▶申込・問合せ先
 - 社会福祉法人こころみの会風の子保育園子育て支援室
 - 88-7655(午前9時〜午後2時まで)

甘い言葉にご注意を!

■事例 未公開株を購入後、会社と連絡が取れなくなった。あるボランティア団体から電話があり、「裁判を起して、未公開株代金の返還請求をします」と、二セの弁護士まで紹介された。手数料を郵送で送ったが、その後、連絡が取れなくなった。

■アドバイス ボランティア団体やNPO法人を名乗る団体には、本来「返金請求」などを行う権限はありません。「被害を回復する」などと手紙や電話で勧誘されても、手数料などを送らないようにしましょう。最近では、インターネットの「被害回復の無料相談」などから、トラブルに遭うケースもあるので、注意が必要です。

▶問合先 消費生活センター(役場産業振興課内) ☎47-5047



水道広域化の基本構想を策定

群馬県内の水道事業を取り巻く環境は、人口の減少などによる料金収入の減少や、老朽化した施設の更新などの課題を抱えています。

●課題に対する国の取り組み
国では水資源の有効利用や重複投資を避け、施設を合理的に利用する水道事業の広域化を推進しています。

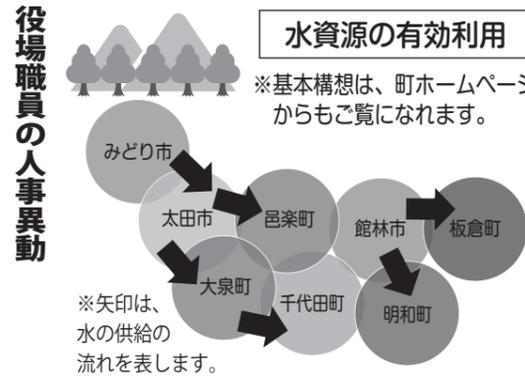
●課題に対する自治体の取り組み
3市5町(太田市・館林市・みどり市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町)は、昨年7月に「群馬東部水

役場職員の人事異動

町では、7月1日付けで人事異動を行いました。かつこ内は前職です。

●町長部局(一般職)
▼総務課(税務課)片山三恵子▼企画課 税務課 永倉裕子▼税務課 水道課 小沼勇人▼税務課(福祉課)小澤舞子▼税務課(企画課)野木村拓▼福祉課(総務課)金澤要▼水道課 税務課 大澤勇太

●教育委員会(係長職)
▼生涯学習課係長(生涯学習課)山口哲也



道広域研究会」を設立し、経営規模が大きくなる利点を生かした効率的・合理的な経営体制の確立、運営基盤の強化を図るため、今年7月に広域化基本構想を策定しました。

水道事業の統合については、平成28年4月の企業団設立を目指します。

▼ホームページ
<http://www.town.ora.gunma.jp/>

▼問合先 役場水道課 ☎47-5036

催しもの

水質浄化センター見学会

県では9月10日下水道の日にならみ水質浄化センター見学会を開催します。

▼期日 8月17日(土)

▼時間 ①午前9時30分、②午後3時
※見学時間は1時間30分程度です。

▼会場 西邑楽水質浄化センター(千代田町舞木)

▼内容 水がきれいになる仕組みを職員が解説・案内

▼対象 どなたでも

※小学生以下は、保護者同伴が必要。

▼参加方法 直接会場に来場する

▼問合先 県下水道総合事務所 ☎0270-6517557

出張緑化講座

▼期日 9月26日(木)

▼時間 午前10時~正午

▼会場 県高崎合同庁舎(高崎市台町)

▼テーマ 自分でできる庭木の整枝剪定

▼講師 櫻井幹男先生
(一級造園施工管理技士)

▼定員 60人(先着順)

▼参加費 無料

▼申込方法 電話で申し込む

▼申込開始 9月9日(土)午前8時30分

▼申込・問合先 県緑化センター ☎88-7188

戦没者追悼式を開催します

▼期日 9月6日(金)

▼時間 午前10時~

▼会場 邑楽町公民館

▼問合先 役場福祉課 ☎47-5024

遺族や関係者の人はご参列ください

お知らせ

外国人住民の人も取得できます

外国人住民の人も住民基本台帳カードが作れるようになりました。

▼発行手数料 500円

発行する住基カードの種類(記載内容)
①顔写真なし(名前・有効期限)
②顔写真つき(名前・有効期限・住所・生年月日・性別)

▼必要書類 本人確認書類(運転免許証、パスポート、在留カードなど)

▼申請・問合先 役場住民課 ☎47-5015



▶顔写真つきカードは、公的な身分証明書としても利用可能▶転入転出届がスムーズ▶町外での住民票取得にも便利▶住民票に通称が登録されている外国人の人は、通称も記載されます

9月の休日当番医

◇診療時間 内科・外科/午前9時~午後5時 耳鼻科/午前9時~午後1時 歯科/午前9時~正午、午後1時~3時
◇救急病院の問合先 救急テレホン ☎73-5699

※必ず電話してから受診してください。

	邑楽部 (内科系)	館林市 (内科系)	外科系	耳鼻科
1日(日)	みつほクリニック 大泉町西小泉☎20-1122	土井レディスクリニック 苗木☎72-8841	最上胃腸科 館林市朝日町☎74-3763	川村耳鼻 館林市新宿☎72-1337
8日(日)	益田小児科 (小児科のみ) 大泉町朝日☎62-5535	湯沢医院 大泉町西小泉☎62-2209	慶友整形外科 館林市羽附町☎72-6000	
15日(日)	新井内科 大泉町仙石☎20-1220	さくま内科 花山町☎55-2500	館林医院 館林市西本町☎74-2112	今村クリニック 篠塚☎70-2221
16日(月)	ミツワ診療所 明和町梅原☎70-3030	いたくら内科 板倉町朝日野☎70-4080	堀井乳癌外科 館林市北成島町☎55-2100	
22日(日)	かさほら内科医院 中野☎55-2537	横田胃腸科 細内町☎72-4970	堀越医院 北成島町☎73-4151	田沼整形外科 中野☎88-9223
23日(月)	加藤医院 光善寺☎89-1031	阿部医院 大泉町吉田☎62-5428	安楽岡医院 堀工町☎72-0572	高木整形外科 (午前中のみ) 大泉町いずみ☎62-6611
29日(日)	群馬アレルギー疾患・ 呼吸器内科病院 篠塚☎88-5678		橋田内科 本町☎72-0001	井上整形外科 板倉町板倉☎82-1131
			横田医院 大手町☎72-0255	板倉耳鼻 板倉町海老瀬☎80-4333

歯科 群馬県保険医協会 8月の健康テレホンサービス(☎027-234-4970)▶電話をすると3分間の健康講話が聞けます
直接相談タイム(医師が相談や質問にお答えします)
▶期日 8月22日(木)(歯科)、9月12日(木)(小児科・内科)
▶時間 午後7時30分~9時

月曜 のりもの酔い
火曜 味覚障害
水曜 漢方薬の出番

木曜 差し歯の知識
金曜 かむと歯の根元が痛む
土曜 医者にかかるときの注意

人口の動き

世帯数 9,693世帯 (+20)
男 13,883人 (+9)
女 13,574人 (+15)
計 27,457人 (+24)
内外国人 387人 (+7)
※7月1日現在(前月比)

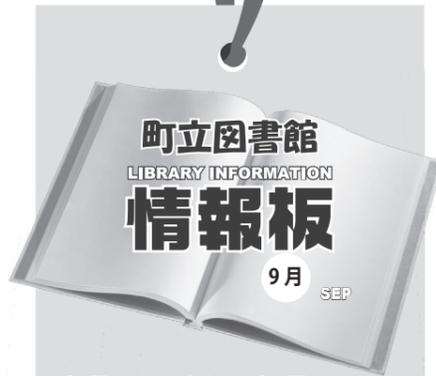
火災と救急

火災発件数 2件(6)
交通事故出動 20件(58)
急病出動 34件(251)
その他の出動 19件(91)
救急出動合計 73件(400)
※6月分(1月からの累計)

8月・9月の健康カレンダー

保健センター ☎88-5533

月日	種目	受付時間	場所	対象
8/20(木)	BCG	午後0:45~1:00	保健センター	H25年2月生まれの乳児
22(木)	ことばの相談	予約制	保健センター	幼児(希望者)
23(金)	離乳食相談(後期)	午前9:30~10:00	保健センター	生後8か月~1歳までの乳幼児
23(金)	3歳児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H22年7月生まれの幼児
26(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
9/2(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
3(火)	4か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H25年5月生まれの乳児
4(水)	2歳児歯科健診	午後1:00~1:15	保健センター	H23年8月生まれの幼児
5(木)	BCG	午後0:45~1:00	保健センター	H25年3月生まれの乳児
9(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
12(木)	8か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H24年12月生まれの乳児
13(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30~10:00	保健センター	生後4か月~7か月までの乳児
13(金)	1歳6か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H24年2月生まれの幼児



町立図書館
LIBRARY INFORMATION
情報板

9月 SEP

9月のはくちょう号

◆期日 9月12日(木)、26日(木)
◆時間・コース

到着時間	場所
10:30	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05	ラポール・レイゾン (寺内医院)
11:40	グループホーム ヴィラ
13:40	町福祉センター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:00	長柄公民館

9月の休館日

2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、
27日(金)、30日(月)
※27日(金)は月末整理日

キッズクラブ「読み聞かせ」

▶期日 9月28日(出)
▶時間 午後2時～

オーリーブ「読み聞かせ」

▶期日 9月5日(木)、12日(木)、19日(木)、
26日(木)
▶時間 午前11時～

9月の図書館映画会

●図書館名画座		
期日	開始時間	上映作品名
15日(日)	14:00	青いパイアの香り (104分)
●金曜映画会		
期日	開始時間	上映作品名
6日(金)	14:00	雨に唄えば (103分)
20日(金)	14:00	チャイナ・シンド ローム (122分)
●子ども映画会		
期日	開始時間	上映作品名
14日(出)	14:00	ウルトラマンゼアス (50分)

▶会場・問合先 町立図書館

Education
Report

「教育の原点」を探る

「教育の原点」を探りに、「二十四の瞳」の舞台となった小豆島にある苗羽小学校を視察してきました。この学校は、「二十四の瞳」の著者、壺井栄の母校でもあります。校内研修主題に「確かな学力を活用してよりよく生きようとする子の育成」を掲げ、音楽部の活動が活発で子どもオーケストラが活躍している特色ある学校です。今年度も、西日本大会で優勝し、全国大会を目指して一生懸命練習していました。素晴らしい演奏で感動的でした。オーケストラ部は、専門家が育てる訳ではなく、学校の先生と地域の先輩が教え、まさに地域と共に子どもを育てている学校でした。全校児童110人という小さな学校ですが、一人ひとりが自分の目標に向かって生き生きと頑張っていて、「二十四の瞳」の温かな人間関係が今なお引き継がれていました。学習にも頑張り、心豊かなよい子を育成するためには、やはり、学校・家庭・地域がそれぞれの役割をしっかりと果たし、人と人がよりよくつながっていることだと実感しました。(教育長 大竹喜代子)

SCHOOL
Life

友達の輪をつくろう集会

中野小学校は、児童会活動がとても盛んな学校で、毎月いろいろな児童集会を開いています。6月13日に行った「友達の輪をつくろう集会」は、中野小学校から「いじめ」をなくそうと児童会本部が考えた集会です。全校児童一人ひとりが、中野小学校のシンボルの木となっている「いちよの木」の葉っぱの形をした色紙に「いじめ0宣言」を書いて、学級ごとにはりつけ、「友情の木」を作りました。宣言を書いた人には、児童会から「絆認定書」を渡します。そして、児童会が考えた「仲間を信じて 輝け中野小」というスローガンを発表して、いじめのない学校にしていくことを約束しました。(児童会本部 一条芽生)



「いじめ0宣言」を発表する児童。後ろは「友情の木」

SPORTS

スポーツ大会結果

第31回 邑楽町剣道大会

小学生女子②黒田さつき小学生男子②舟木皓基③久保田輪中学生女子③黒田幸奈高校・一般女子①峯崎彩香一般男子(3段以上)③畠中孝雄

第50回 記念町内対抗卓球大会

総合①前原②新中野③明野行政区団体戦①明野②新中野 A ③石打③前原 A 新卓球団体戦①水立大黒②前原③店高原③新中野一般男子の部①小沼勇人②青木俊暁③齊藤慎③飯塚慧太一般女子の部①青木明日香②齊藤美智子③松島節子③茂木佳余子シニア男子の部①木部賢司②吉田順一③小林徹③阿部浩明シニア女子の部①吉井美春②白石津弥子③大川あや子③遠藤とし子初心者男子の部①齋藤光亮②小貫陽史③米山和紘③阿部航平初心者女子の部①阿部桃子②小貫史織③長島彩夏③和田明音新卓球男子の部①戸井田房晴②桜井正夫③星野晋一③瀬尾弘新卓球女子の部①今君枝②金子芳子③加藤みや子③齊藤春江

JOY あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 ☎47-5040(直通) school-ed@swan.town.ora.gunma.jp	邑楽町公民館 ☎88-1290	町立図書館 ☎88-5900
生涯学習課 ☎47-5043(直通) further-ed@swan.town.ora.gunma.jp	長柄公民館 ☎89-0123	ヤングプラザ ☎89-1501
	町民体育館 ☎88-5355	邑楽町教育委員会



「出会い ふれあい 笑顔で参加」
みんなで楽しむ長柄公民館まつり

長柄公民館まつり実行委員会では、「出会い ふれあい 笑顔で参加」をテーマに、長柄公民館まつりを開催します。舞台発表や作品展示、模擬店、各種体験など、サークルの皆さんによる日頃の活動の成果を発表します。また、特別記念講演として「明日を拓く公民館」をテーマに、町立図書館長の石原照盛さんによる講演もありますので、ぜひご来場ください。

- ▼期日・時間 9月14日⑤・午前9時～午後5時、15日⑥・午前9時～午後3時
- ▼会場 長柄公民館・南児童館(作品展示会場)
- ▼舞台発表 オカリナ、和太鼓、大正琴、コーラス、太極拳、楽器演奏、伝統芸能、フラダンス、浴衣ファッションショー、社交ダンス
- ▼作品展示 絵手紙、書道、墨絵、コサージュ、フワフワアレンジメント、俳句、キルト、活動内容写真展示、子どもの手型、ドールハウス
- ▼模擬店 フルートケーキ、焼きとうもろこし、焼きそば、みそおでん、駄菓子、赤飯、お寿司、アイス、くじ、ジュースなど
- ▼体験 お茶席、浴衣着付け、写経など
- ▼特別記念講演 「明日を拓く公民館」
- ▼期日・時間 9月14日⑤・午後2時～3時30分
- ▼講師 石原照盛さん(町立図書館長)
- ▼定員 150人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼問合先 長柄公民館



楽しい長柄公民館まつりにお越しください

私は、五年生のときの人權作文に、「黒い肌の人が怖い」と思ってしまった。書きたくて「それを直していき」と書き直した。でも今もまだそれを克服できていません。外国の人を見ると少し怖いなと思ってしまいます。これは、「差別」に入ると思っています。そう思うのには、理由があります。一つ目は、その人のことを他の人と平等に見れていないからです。平等に見るとのこと、私は、自分なりに考えてみました。それは、見た目だけで判断したり、人はみんな平等だということ考えて持てないことだと思います。

二つ目は、その人の気持ちを考えられていないことです。「怖い」と思われるかたは、どんな気持ちになるのだろう。それをしっかりと考えられていないことが原因だと思っています。

三つ目は、これら二つのことに気付かず直せないことです。これらに気付いて直せないのも意味がないと思います。なぜかという気付けなければ直すことは、できないからです。ですが、気付いていても直せないのは、直せるかもしれない。自分には、ここが足りないなと思えました。この作文を書くことで、私は、もう一度自分の行動を見直すことができました。私に、もう一度自分の行動を直すことができました。私は、五年生のときに気付いたけれど、直せなかったのだと思います。でも、これを機に絶対直したいです。自分だけでなく、「差別」をしてしまっている人には気付いて、直してもらえれば、「平和」につながっていくと思います。



邑楽中学校2年 長谷川 奈々



差別

Information

インフォメーション

パソコン何でも相談会



初心者のかた大歓迎です

- ▶期日 9月11日(木)、25日(木)
 - ▶時間 午後1時30分～3時30分
 - ▶会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
 - ▶内容 パソコン操作の分からないことについての個人相談
 - ▶対象 どなたでも
 - ▶参加費 無料
- ※ノートパソコンなど、持参できる人は持ってきてください。
- ▶問合せ先 生涯学習課

震災チャリティー社交ダンス講座

- ▶期日 8月23日(金)、30日(金)、9月6日(金)、13日(金) (全4回)
- ▶時間 午後7時～8時
- ▶会場 邑楽町公民館
- ▶内容 サマーセミナーみんなでレンバ
- ▶対象 どなたでも
- ▶定員 30人 (先着順)
- ▶参加費 1回300円 (義援金として)

- ▶申込開始 8月16日(金)午後7時
 - ▶申込・問合せ先 邑楽町公民館
- ### IT講習会⑤初心者のためのグーグル活用術
- ▶期日 9月3日(火)、4日(水) (全2回)
 - ▶時間 午前9時～正午
 - ▶会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
 - ▶内容 優れた検索機能を持つグーグルサービスの利用法を学ぶ(キーワード・画像検索、ユーチューブ・グーグルアースの見方など)
 - ▶対象 18歳以上の人(文字入力のできる人)
 - ▶定員 20人 (先着順)
 - ▶参加費 500円 (教材費)
 - ▶申込開始 8月20日(火)午前9時
 - ▶申込・問合せ先 邑楽町公民館

IT講習会⑥ワード中級編

- ▶期日 9月24日(火)、25日(水)、26日(木) (全3回)
- ▶時間 午前9時～正午
- ▶会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶内容 ワードのよく使う機能と応用的な使い方を学ぶ(イラストや図形を使った表現力の高い文書作成)
- ▶対象 18歳以上の人(ワードの基本操作のできる人)
- ▶定員 20人 (先着順)

- ▶参加費 1,000円 (教材費)
 - ▶申込開始 8月27日(火)午前9時
 - ▶申込・問合せ先 邑楽町公民館
- ### 日本語で歌うシャンソン教室
- ▶期日 10月2日(水)、16日(水)、30日(水)、11月13日(水)、27日(水)、12月11日(水)、平成26年1月15日(水)、29日(水) (全8回)
 - ▶時間 午後2時～4時
 - ▶会場 邑楽町公民館
 - ▶内容 初心者のための簡単なシャンソンの歌い方について学ぶ
 - ▶対象 どなたでも
 - ▶定員 10人 (先着順)
 - ▶参加費 無料
 - ▶申込開始 8月28日(水)午後2時
 - ▶問合せ先 邑楽町公民館

トレッキング入門講座



- 山の歩き方を学びませんか
- ▶期日 ①9月21日(土)、②10月12日(土)、③11月2日(土) (全3回)
 - ▶時間 ①②午前10時～午後3時、③午前8時30分～午後5時

- ▶会場 ①大坊山(足利市)、②大小山(足利市)、③前日光周辺(日光市)
- ※①②は、現地集合・解散、③はバスを利用します。
- ▶内容 身近な里山や遠望できる野山で山歩きの基本を学ぶ
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 25人 (先着順)
- ▶参加費 1,500円 (資料代、保険代、交通費)
- ▶申込開始 8月31日(土)午前9時
- ▶申込・問合せ先 長柄公民館

青年リンパマッサージ講座



- リンパマッサージを学びませんか
- ▶期日 9月17日(火)、24日(火)、10月1日(火)、8日(火) (全4回)
 - ▶時間 午後7時30分～9時
 - ▶会場 ヤングプラザ
 - ▶内容 リンパマッサージを学ぶ
 - ▶対象 16～35歳の人
 - ▶定員 20人 (先着順)
 - ▶参加費 300円 (教材費)
 - ▶申込開始 8月20日(火)午後7時

申込・問合せ先 ヤングプラザ

炭酸まんじゅう作り講座



- 炭酸まんじゅうの作り方を学びませんか
- ▶期日 9月18日(水)
 - ▶時間 午後7時～9時30分
 - ▶会場 ヤングプラザ
 - ▶内容 炭酸まんじゅうの作り方を学ぶ
 - ▶対象 18歳以上の人
 - ▶定員 16人 (先着順)
 - ▶参加費 600円 (材料代)
 - ▶申込開始 8月14日(水)午後7時
 - ▶申込・問合せ先 ヤングプラザ

青年手作り猫ちゃん講座



- かわいい猫ちゃんを作りませんか
- ▶期日 9月20日(金)

- ▶時間 午後7時～9時30分
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 かわいい猫のぬいぐるみを作る
- ▶対象 16～35歳の人
- ▶定員 10人 (先着順)
- ▶参加費 500円 (材料代)
- ▶申込開始 8月16日(金)午後7時
- ▶申込・問合せ先 ヤングプラザ

日本三大随筆「徒然草」を読む講座

- ▶期日 9月20日(金)、27日(金)、10月4日(金)、18日(金)、25日(金) (全5回)
- ▶時間 午前10時～正午
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 日本三大随筆「徒然草」について学ぶ
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 16人 (先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申込開始 8月16日(金)午前10時
- ▶申込・問合せ先 ヤングプラザ

展示会

- 邑楽町平和展
- ▶期日 8月31日(土)～9月7日(土)
 - ▶会場 町立図書館1階展示室
 - ▶内容 平和に関する資料の展示
- おうら写真クラブ
- ▶期日 9月10日(火)～15日(日)
 - ▶会場 町立図書館1階展示室
 - ▶内容 風景写真などの展示

No.40 大好き文化財

田中正造

邑楽町文化財保護調査委員
川島 健二



栃木県指定史跡の田中正造旧宅 (佐野市)

この人には長い間、古風なイメージが付着していました。いわく義人。天皇に直訴状を渡そうとした行為やひつつめ頭に蓑笠姿の印象が、うまく重なったためともいえるでしょう。佐野小中生まれの中田正造(1841-1913)は、しかし古くて新しい人物で、その新しさは物事を深く考えたことに由来するのです。足尾銅山の鉱毒により、渡良瀬川下流域の魚や農作物に被害が続出。果ては政府の遊水池計画のため一つの村が消失するという悲惨な出来事が明治20～30年代に起こりました。正造はそれらの事件に全身で立ち向かい、闘い続けたのです。鉱毒被害

を天皇に訴えようとしたのは、国会議員を辞職して間もなくの明治34年、谷中村の廃村は明治40年のことでした。正造の闘いは敗北に終わったのですが、その闘いはまだ過去のものではありません。「真の文明は、山を荒さず、川を荒さず、村を破らず、人を殺さざるべし」明治45年6月の日記に記された正造の言葉です。100年前の言葉が、少しも古びず、今日より痛切な響きとなって聞こえてきます。田中正造という一見古風な人物は、人と人、人と自然の新たな関わりを指し示した21世紀に生きる民衆思想家といえるでしょう。

TOPIC 邑楽町青少年育成推進員連絡協議会

地域ぐるみで子どもたちを育てよう!

夏の青少年健全育成運動実施中

邑楽町青少年育成推進員連絡協議会(邑楽町青少推)では、8月31日まで夏の青少年健全育成運動を行っています。地域ぐるみで青少年を犯罪から守りましょう。また、青少年が非行や犯罪に走らないよう、地域の大人たちが連携・協力してよりよい環境を作りましょう。

なお、邑楽町青少推では、運動期間中にあわせて以下の活動に取り組んでいます。皆さんのご協力をお願いします。

「青少年健全育成パトロール」
町内のコンビニエンスストア、書店、ゲームセンター、駅、公園、学校などでのパトロール

▶問合せ先 生涯学習課



推進員が町内をパトロールします



農 長柄公民館の「わくわく農業体験」
作物を育てる苦労と、収穫の喜びを味わう

7月6日、長柄公民館主催の「わくわく農業体験」が行われ、立澤正孝さん（開拓・32区）の畑で、子どもたちがトウモロコシの収穫を体験しました。4月20日に種まき、5月25日に間引きなどを体験。立澤さんは、「何ごとも体験することが大切です。子どもたちには、農作物を育てることの苦労を実感し、収穫の喜びも知ってほしいですね」と話していました。

男 第40回 邑楽消防団ポンプ操法競技大会
達の熱き消防団魂、ここに見参！

6月30日、役場庁舎南側駐車場で邑楽消防団ポンプ操法競技大会が開催されました。大会は、火災に見立てた標的を放水で、いかに早く正確に倒すかタイムを競うものです。今年も、第2分団第2班（一本木・渋沼地区）が見事優勝。二連覇を達成しました。



緊 中央保育園の夏祭り
張したけど、上手にたたけたよ

7月19日、南保育園で夏祭りが行われ、子どもたちは楽しいひとときを過ごしました。おそろいの法被を着た年長の子供たちは、太鼓の演奏を披露。威勢のよい掛け声とともに、夢中で太鼓をたたいていました。またひとつ夏の思い出ができました。



お 子どもとお年寄りが楽しく交流
ばあちゃん、これどうやって回すの？

7月3日、邑楽町公民館でつむぎの里「よっていがっせ」主催による、みんなで歌うコーラスの集いが行われました。中野幼稚園・中央保育園・風の子保育園の子どもたちは、町内のお年寄りたちと一緒に歌を歌ったり、ビュンビュンごままで遊んだりしました。



地 谷中蛭沼地区の百万遍（ひゃくまんべん）
域のみんなで、大きな数珠を回して願いごと

7月14日、第11区公民館で百万遍が行われ、大きな数珠を回しながら、みんなで願いごとをしました。大野ハルさんは、「私が幼い頃も、百万遍は行われていました。昔は若い衆が数珠の取り合いて、けんかになるぐらいだったんですよ」と話していました。

町のさまざまな話題を
カメラでお届けします。
PHOTO PALETTE
フォトパレット

皆さんの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽にお寄せください。☎47-5007

みんなで防犯パトロール、そして防犯安全マップづくり

こんなに危険な場所が
地域内にはあるんだね



6月23日、第五区防犯活動グループ「なかま」が、子どもたちによる手作り防犯安全マップづくりを行いました。子ども安全協力の家の確認や、交通量が多くて危ない場所などを確認し、実際に見て感じたことを反映させたマップを、子どもたちの手で作成しました。参加した邑楽中学校2年生の間中友菜さんは、「マップにしてみると思っていたより、危険な場所があるんだなと実感。地区の大人たちの顔も知ることができたので、よかったです」と話してくれました。



第五区防犯活動グループ「なかま」を中心に、子どもと大人が一緒になって班に分かれて、町内(天王元宿周辺)をパトロールしました



パトロール中、子ども安全協力の家や通学路で危ない場所などを細かくチェック。子どもたちが実際に見て、感じたことを、自分たちの手でマップに反映させていました



スマイルみつけた!



みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

★o(▽*)ノ
毎月の広報おうらを
楽しく読んでいます

大塚香さん(店高原)
毎月の広報おうらで、私が最初に目を通すのは特集です。その次にみんなの広場、あすへひとことなどと続きます。

広報誌を通して邑楽町にも立派な歴史が残っていたんだと、うれしくなり、毎月どんな歴史に触れられるか楽しみにしています。毎日、暑い日が続きますが、頑張っ



④ 花火を見るキャラクターかわいいな
④ 花火のシオ体操は、夏休みの定番だね



PN.夏休み

【(*'ε'*)ノ】
思いやりの気持ちで
駐車場を利用して!

誌上匿名希望

私は障害者なので、図書館の思いやり駐車場を利用します。でも最近、障害者ではない人が利用していて、駐車できず困っています。

【町立図書館より】
ご意見ありがとうございます。早速、思いやり駐車場前と西側入口に「ここは思いやり駐車場」、「一般車はご遠慮ください」の看板を設置。周知を図るようになりました。不適切な駐車がないか、今後は巡回も徹底していきます。お気づきの点がありましたら、職員にお声掛けください。

▼問合せ 町立図書館
88-15900



→ 思いやり駐車場(西側の入口に、誰にでも分かるような大きい看板を設置)



橋爪由香里さん・日代香ちゃん
(鷲下・13区)

日代香は、元気で食いしん坊な子です。駄菓子のボン菓子大好物で、いつの間にか食べ終わっています。プールのシャワーを浴びると、「顔がぬれると力がでない」とアンパンマンの物まねを披露してくれます。最近、パパのスマートフォンを解除して、職場の上司に電話をかけてしまったというハプニングも…。将来は、元気で友達思いの優しい子に育ててほしいと願っています。

DREAM 夢



関口 達也さん 25歳
Tatsuya Sekiguchi (石打・20区)

■現在何をしていますか?
大泉町にあるヘアサロンに勤務しています。美容師歴は、今年で6年目。美容師だった叔父さんの影響もあり、自分もこの道を選びました。職場は、専門学校時代の同級生が多く、楽しい雰囲気コミュニケーションもとやすく、仕事のしやすい環境です。お店は6月にオープンしたばかり。今は、お客様によりサービスを提供できるように日々頑張っています。

■将来の夢はなんですか?
お客様がリピーターになって、また気軽に来店くださるよう、接客や雰囲気づくりを大切にしています。一人ひとりにお礼の手紙を書くことも欠かせません。何より、お客様のニーズに合った、イメージ通りのヘアスタイルに仕上がって喜んでいただいたとき、仕事にやりがいを感じる瞬間なんです。これからも仲間と一緒に、地域でナンバーワンのヘアサロンを目指したいですね。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句 文芸

清めたるトゲヌキ地蔵夏兆す
隣家の犬の沐浴梅雨晴間
田の母へ知らせる下校黄の帽子
山椒に播粉木香る木の芽和え
梅雨晴間舗道に猫の背伸びかな
雨蛙帳あるごと寝しずまる
朝刊を切り抜く日課風薫る
紫陽花や尼僧の読経染みとおる
背の丸き翁の手入れ花菖蒲
何もかも余裕なき日々小麦刈る
息ひそめ野鳥観察青葉風

今井 里智 雷兆す下校の兎等の急ぎ足
宮尾 静子 雷鳴やすがりたくなる御守護神
中繁貴美子 雷鳴におびえし昔亡母をこふ
小嶋フジ子 雷やとおくのわばら死語となる
船生三江子 ベンよりも鉛筆親し花袋の忌
斎藤真紀子 足早の雷に逃げきた野良仕事
小林トヨ子 夏運山くるくるめぐるいろは坂
金子 典子 突然の雷鳴一傘天を裂く
石橋弥代江 煙害を知りて迷いつ麦を焼く
大塚 初代 速雷や順番違え遊しし人
中谷 和子 急かしくる犬との散歩雷の雲

新井 政子 松崎ナミ子 長谷川繁樹 青山 房江 金子 睦子 村上 文子 安富 耕二 早川 亨 岡田 尚美 築比地秀男

短歌

銀ねずの水平線にヨットありのらりと息も絶え絶え
意気の合うポンプ操法大会で的射る気迫キラリと光る
人住まぬ隣の庭に一本の白ゆり風にゆれてる午後
明日も又生きたと誰もうたがはぬ緑の息吹風薫るあさ
地下足袋を履けばあれこれ浮かびきて八十路半ばを歎録握る
浄因寺住職住まざる若むして沢の流れに河鹿蛙なく
願い事感謝に変えて手を合す熊野・伊勢へと金婚の旅
秋保呂の瀬音聞きつつ露天の湯友と語らい若葉見あぐる
括られしボトルの中の百円が採りたて野菜と客を呼びいる
語らんとマイクの前立たずみで越えて逢ひたし頼朝政子に
鎌倉の八幡宮にたたずみで越えて逢ひたし頼朝政子に
わき間から富士の雪解け湧き出てて柿田の川の清流となる

曾我 公子 持田 静江 潮 とみ 沼田とし子 横山ヒサ江 菅谷千枝子 山崎 静子 宮崎トヨ子 板橋 浩子 島田 初美 茂木いく子 橋本 俊幸

投稿大募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

- 【今月の問題】
第1問 8月18日、邑楽町で行われるイベントは?
A. おうち祭り B. おとこ祭り
C. 何かの生誕祭 (ヒント2~3ページ)
第2問 今年で、邑楽町平和展は何回目?
A. 68回目 B. 3回目
C. 30回目 (ヒント6~8ページ)

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。
あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 8月14日(木)(当日の消印有効)
※当選者は広報おうら9月号で発表します。
【7月号の当選者】(応募数28通、全問正解28通)
谷津裕美(6区) 森戸綾香(12区)
卯月良江(15区) 中村みつ江(16区)
増尾駿介(22区) 大塚 香(28区)
森島理乃(28区) 大川 遥(31区)
小林正一(33区) 水野佑香(34区)

まちかど 情報板

○イベント
婚活夏野菜収穫&そば打ち体験
邑楽町農業青年会議では、町内の農業青年と独身女性を対象に、夏野菜収穫&そば打ち体験を行います。

▼期日 9月8日(日)
▼時間 午前9時~午後3時
▼会場 ヤングプラザなど
▼対象 男性▽町内の農業青年で20歳以上
おおむね40歳以下の独身の女性
女性▽20歳以上おおむね40歳以下の独身の女性
▼内容 夏野菜の収穫体験、邑楽町産のそば粉を使ったそば打ち体験、食事会と



そば打ち体験で素敵な出会いを見つけてみませんか

クイズ&ゲームなど
▼賞品 東京ディスプレイソフトペアバスポートチケット、邑楽町産の野菜、映画チケットなど
▼定員 男女とも10人(先着順)
▼参加費 1,000円(当日徴収)
▼申込方法 電話かメールで申し込む
▼Eメール agri-com@swan.town.ora.gunma.jp
▼申込問合せ 町農業委員会
☎47-15028

広告面	広告面



手製の道具「ようじん棒」を片手に、今日も石井さんは歩き続けています

目標は元気に地球一周分 歩き続けることなんです



石井晴夫さん
 (一本木・18区)

いい・はるお●1949年生まれ。健康維持のため始めた散歩の際、空き缶拾いも日課として行っている。自宅に持ち帰った空き缶などは、資源ごみとして、地区の収集日に合わせて出すなどの取り組みをしている。今年5月、その功績が認められ、町より感謝状が授与された。趣味は、パチンコなど。

私は40代の頃、健康診断で糖尿病予備軍と診断されて以来、血糖値を下げる薬を飲んで健康維持に努めました。そんななか、会社を退職した年に認知症で入院していた母が他界。その一年前にも父を亡くしていたので、精神的にもショックなことが続き、気が滅入っていました。そこで、健康維持を第一の目的に、気晴らしも兼ねて散歩を日課にしようと考え、実践することになりました。始めたばかりのとき、昼間に歩くのは、何だか気が引けたもの

です。それから、夜歩くことに…。その半年後には、生活スタイル自体を変えようと、早朝に歩くことにしました。明るい時間帯に歩いてみると、いろいろなものが見えてきます。道端に投げ捨てられている空き缶などのゴミの多さです。改めて驚かされました。捨てる人よりも拾う人の側の方がいいと考え、正直、最初は抵抗もありましたが、勇気をもって空き缶拾いの第一歩を踏み出しました。ひと缶、そしてまたひと缶と、拾い続けて6年目。最近は、挨拶し

てくれる人も、何だか増えてきたような気がします。あるとき近所の農家の人が「悪いんねえ。助かるよ」と声を掛けてくれたときほど、うれしいことはありませんでした。今は、一日5キロ歩くことを心掛けています。360日歩くとして、年間1、800キロ。それをあと14年続けると、3万6、000キロで、ちょうど地球一周分歩くことになります。夢は、元気に地球一周分歩くことなんです。もちろん空き缶拾いも続けますよ。

● わかば会 ●

わかば会は、邑楽町公民館主催の筆ペンとやさしい墨絵教室の参加者を中心に、今年の4月に結成しました。メンバーは60～70歳代の女性10人。毎月第一木曜日の午前10時～正午まで、邑楽町公民館で活動しています。サークルでは、「墨絵と文字の美」を目標に、石橋弥代江先生の丁寧な指導のもと、小筆で文字をきれいに書く練習から、墨絵の基本まで学ぶことができます。メンバー同士落ち着いた気持ちで筆を走らせ、穏やかにサークル活動を楽しんでいます。現在、メンバーを募集中。書き順から墨絵の基本まで学べるので、初心者の人にも最適です。興味のある人は、ぜひ見学に来てみてください。お問い合わせは、邑楽町公民館☎88-1290へ。





編集・発行 邑楽町役場企画課
〒370-0692 (住所記入不要)
☎ 0276-88-5511 (代表)
☎ 0276-47-5007 (企画課直通)
☎ 0276-89-0136
URL <http://www.town.ora.gunma.jp>
E-mail koho@town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト
2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。
携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>



〈第二十七回〉

若い人たちに語り継ぎたい、
次の世代に残しておきたい。
貴重な話をお届けします。

あすへひとこと

「邑楽町の昔ばなし」より

弘法様の爪彫り弁天



町内外を問わず、多くの参拝客が訪れる浮島弁財天(多々良沼公園内)

どんよりと曇った空からは、今にも白いものが落ちてくるような寒い日のことでした。いまの中野の地に一人暮らしの老婆がいました。「こんな日には、早寝をするに限るで」と、つぶやきながら、日が西山に落ちるのもどかしげに、野良仕事もそこそこに切り上げ、夕食をすませ布団に潜り込んでいました。

そのとき、静かに雨戸をたたく者がいました。「こんな寒い晩に、一体誰かな」と、いぶかしく思いながら雨戸をあけると、そこには夜目にも破れ衣と分かる身なりの旅僧が立っていました。「何かご用で」と問うと、「無駄ながら、一夜の宿をお願いしたいのです」と言って、深々と丸い頭を下げました。

それを聞くと老婆は何のためらいもなく、「見るとおり狭苦しいところですが、どうぞ」と家に入れ、白湯を勧め、話が咲いてくると粥まで振る舞いました。見ず知らずの旅僧になんの疑いもかけず、その上このようなもてなしに感激した僧は、傍らにあった厚めの木の板を取り、一晩中まんじりともしないで、一心に弁天様を刻みました。

でしよう」と伝えると、いずこともなく立ち去りました。

その後、何年かたつて、この村に疫病が入り、村人は次々重い病気で倒れました。困った村人たちは、旅僧の教えどおり二ツ橋というところに弁天様を祭り、日参しました。すると、疫病はたちどころに村から退散しました。弁天様のご利益を目の当たりにした人々は、みんな有り難い弁天様をますます信仰するようになりまし。ところが、ある年の大水で無残にも社ごと向野(鶴新田)に流されてしまいました。

こうしたことが再三起きたので村人は相談の末、多々良沼に面した向野突端の浮き島に弁天様を祭り、社を建て「浮き島弁天」と、よんだそうです。こうして、この弁天様は鶴、鶴新田の守護尊となりました。弁天様の春秋の祭礼、とくに戊巳(つちのえ・み)年には大開帳を行い、その中間の三〇年目には半開帳といって、大変な賑いででした。今も弁天様は土地の人たちから信仰されています。

その昔、老婆に一夜彫りの弁天様を残してくれた旅僧は弘法大師であったといわれます。弁天像は「弘法大師爪彫り弁天」と称して鶴の恩林寺に秘蔵されています。また、この像は鶴新田の鶴古城の守護仏として江の島弁天を勧請したものだという説もあります。

【発行】邑楽町老人クラブ連合会 【編集】あすへひとこと編集委員会
平成10年12月31日発行「高齢者の語り(第六集)あすへひとこと」より



孫兵衛川に
コウホネ咲く
(ふれあい橋付近)



Photo 高根澤高明(記録ボランティア)

ひとりごと From editors

▶今年の4月、企画課内の異動で26年振りに、広報を担当することになりました。私が担当していた頃は、パソコンなどない時代で、アナログの一眼レフで写真を撮り、原稿用紙に記事を書き、レイアウト用紙に定規と鉛筆で、記事と写真を割り付けていました。私の次の担当者が、パソコンによる編集に切り替えて現在に至っています。▶今やパソコンなどのデジタル機器がないと仕事ができない状況です。この4半世紀で大きく様変わりしました。情報機器の発達はめまぐるしくて、正直なところ旧態依然の私では、ついていけないこともしばしばです。▶情報関係も担当に加わりました。梅雨明け後の猛暑と同様、私の頭もヒートアップ中です。熱を下げる方法、教えてください。(橋圭)



この広報誌は、自然保護のため
植物油インキを使用しています。